

## 竹中育英会奨学生願書 (留学生)

ふりがな		男・女	大学・大学院		写真貼付 (4×4.5cm) ※本人単身胸から上		
氏名			学部・課程				
			学科・研究科				
生年月日	西暦 年 月 日 (満 才)	専攻					
本籍地	※都道府県名のみ						
ふりがな							
現住所	(〒 - )		電話 携帯		自宅 ・ 自宅外		
	E-mail @		携帯 mail @				
ふりがな							
家族住所	(〒 - )		電話				
学 歴 ・ 職 歴 等 ( 高等学校入学以降 )							
	高等学校	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
	大 学	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
	大 学 院	西暦	年	月入学	～ 西暦	年	月卒業
		西暦	年	月	～ 西暦	年	月
希望留学先 (第二希望まで)							
第一希望	大学・課程・専攻						
	大学所在国・地域						
	専攻分野						
	研究テーマ						
	留学期間						
	求められる語学力						
第二希望	大学・課程・専攻						
	大学所在国・地域						
	専攻分野						
	研究テーマ						
	留学期間						
	求められる語学力						
語学力	TOEFL PBT	iBT	その他				

■今まで大学（大学院）で学んできたこと

■今後留学により研究したいと考えているテーマ・内容・計画

■将来の人生目標・進路

※書ききれない場合は、別紙にて複数枚にわたってもかまいません。

## ■発表の実績について

## (1) 論文発表

・テーマ      ・共同執筆の場合全執筆者名      ・掲載紙（外国誌の場合は国名も）      ・発表時期

## (2) 学会発表

・テーマ      ・学会名・開催地      ・発表の形式（口頭、ポスター、パネル等）      ・発表時期

## ■知的所有権の申請・取得の実績

・申請内容      ・申請中または既取得の別      ・申請時期または取得時期

◆ 家族欄

(※注1 主たる家計支持者に○印 父母共働きの場合は両方に○印の事)  
(※注2 本人と別居者に×印を記入の事)

家計 姓 姓	同 姓 姓	続柄	氏 名	年齢	職業・勤務先 / 在学学校・学年	勤続年数	年収 (税込)
		父				年	千円
		母				年	千円
		本人					

父または母 死別 ( 年 月 ) ・ 離別 ( 年 月 )

父または母・その他の親族 (続柄 ) が障害者 等の場合 その年月 ( 年 月 )

◆ 家計収入状況

(※注1 ①～⑥ 該当箇所に記入の事 )  
(※注2 給与所得者は源泉徴収票の写しを、その他の場合は確定申告書の写しを添付の事)

① 給与所得者 (税込年収)		② 商・工業 従事者		③ 農・林・水産業 従事者	
千円	収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計
	所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)
④ 自由業 ( )		⑤ その他 ( )		⑥ 臨時所得	
千円	収入・売上金額合計	千円	収入・売上金額合計	退職金・保険金・資産譲渡・山林所得 その他 ( )	
千円	所得金額(税込)	千円	所得金額(税込)	千円	

◆ 資産状況

預貯金	千円	有価証券	千円	宅 地	m <sup>2</sup>
農 地	ha.	山 林	ha	家 屋	m <sup>2</sup>

◆ 志望者の留学先での1年間の費用について (※注 収入合計 = 支出合計 となるように記入の事)

収 入		支 出			
親族から	千円	大学納付金	千円	雑 費	千円
本会以外の奨学金 ( )	千円	住居費	千円	その他 ( )	千円
アルバイト ( )	千円	生活費	千円	( )	千円
定 職 ( )	千円	渡航費	千円	( )	千円
そ の 他 ( )	千円	その他学費	千円		
収入合計	千円	教養娯楽費	千円	支出合計	千円
		保険費	千円		

年 月 日

公益財団法人竹中育英会理事長 殿

上記の通り記載事項に相違ありません。貴法人奨学金の給付を受けたく申請致します。

本人氏名

印

## 推 薦 書

氏 名	大学	学科	第	学年
	大学大学院 研究科	課程 専攻	第	学年

## ■研究について

## ■人物について

(推薦所見記入者： 役 職 \_\_\_\_\_ 氏 名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_)

上記の者は人物・学術ともに優秀・身体強健であって、且つ学資の支弁が困難でありますので、貴会の奨学生として適當の者と認め推薦致します。

年 月 日

大学長

職印

公益財団法人 竹中育英会理事長 殿

※当推薦書は、指導担当または本人をよく知る先生から、できるだけ具体的かつ詳細に書いていただいで下さい。  
複数枚にわたっても、あるいは別紙でもかまいません。